



“あたりまえ”の暮らしを
守る仕事に携わっています。

下水建設課 土木技術職

令和6年度入庁

倉敷市役所に入庁した理由を教えてください

人々の役に立つ仕事がしたい、という思いで就職活動をしている時に、倉敷市役所のインターンシップに参加しました。倉敷市について学んでいく中で、豊かな自然や歴史、また産業が揃っている魅力あふれるまちであることを実際に体験することができました。私は市外の出身ですが、倉敷市の唯一無二の魅力に惹かれると同時に、倉敷市役所の土木技術職員として災害に強いまちをつくることで、人々の役に立ちたいと思い入庁しました。

現在の所属の業務内容と担当業務について教えてください

所属の主な業務内容は、公共下水道の管路に関する工事や維持管理業務を行うことです。

市民の皆様が、安心・安全で快適な生活ができるようサポートしています。私は主に、新たに下水道管を埋設する工事を担当しています。実務としては現地で測量を行い、設計・積算を行っています。

担当業務で達成できて、嬉しかった業務や、大変だった業務等を教えてください

下水道に関する、専門的な知識や業務内容を覚えること、工事の始まりから終わりまでの計画を立て管理することが大変だと感じるがありました。ですが、工事が終わり、完成した現場を見ると大きな達成感を感じ、また市民の方から『ありがとう』と言っていた時に、大変だった気持ちを上回る喜びを感じました。



倉敷市職員としてやりがいを教えてください

現在所属している下水建設課は、公共下水道管を新しく埋設したり、今ある下水道管の維持管理をしている部署です。下水道は人々の生活に直接かかわる施設であるため、いつでも安全に使用できることが大切です。『あたりまえ』になっている日常を守ることは、市民の方々が安心・安全に暮らすことのできるまちをつくることに繋がり、とてもやりがいを感じています。



採用試験の対策はどうしましたか？

試験区分：土木技術職A

試験対策としては、大学で開かれていた講座を受講し、苦手な分野を克服していました。また、面接練習やグループディスカッションの練習にも積極的に参加し、所作や意見をまとめて話すことなどに慣れていけるようにしていました。

就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします

土木技術職の仕事は、道路・橋梁や公共交通、公園、上下水道等の公共施設の整備・維持など市民の方々が安心・安全に暮らし、倉敷市の『今』と『未来』を守っていくために欠かせないものばかりです。もちろん専門的な知識も必要になりますが、上司・先輩の手厚い指導のもと着実に力を付けることができます。

倉敷市のまちづくりに魅力を感じている皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。